

平成 20 年度 AKPS 研究集会 微生物アカデミー学術研究集会

日時 2008年12月13日 土曜日 9時30分より
場所 薬学部コンベンションホール

主催 北里大学感染制御研究機構、北里生命科学研究所

開会挨拶	中山哲夫 (代表世話人)	9:30~ 9:35
第19回 志賀 潔・秦 佐八郎記念賞受賞特別講演 (日本化学療法学会)	砂川慶介 教授 (北里生命科学研究所・感染制御科学府)	9:35~10:10
「小児用の抗菌薬開発ならびに治療に関する研究」		
1. 抗 MRSA 薬 4 剤の臨床効果の比較	○浜田幸宏 ¹⁾ 、高山陽子 ²⁾ 、松原 肇 ¹⁾ 、矢後和夫 ¹⁾ 、砂川慶介 ³⁾ (1)大学病院薬剤部 2)医学部・医療系研究科 3)北里大学生命科学研究所・感染制御科学府)	10:10~10:30
2. 赤痢菌の病原性因子 OspE2 に関する研究	○三浦雅史 ¹⁾ 、寺島 淳 ²⁾ 、泉谷秀晶 ²⁾ 、三戸辺治郎 ²⁾ 、渡辺治雄 ²⁾ (1)医学部・医療系研究科 2)国立感染症研究所)	10:30~10:50
3. トリインフルエンザウイルス検出系の開発	○Alam Jahangir、原 和矢、Sakchai Ruenphet、岡村雅史、中村政幸、竹原一明 (獣医学部・獣医畜産学研究科)	10:50~11:10
4. Q 熱起因菌 <i>Coxiella burnetii</i> の血清型特異抗原の探索	○小宮智義 ¹⁾ 、鳥庭弘子 ¹⁾ 、齋藤純子 ¹⁾ 、福士秀人 ²⁾ 、平井克哉 ³⁾ (1)生物製剤研究所 2)岐阜大学 3)天使大学)	11:10~11:30
微生物アカデミー総会		13:00~13:20
公開講座 「高病原性鳥インフルエンザとインフルエンザワクチン」	竹原一明 (獣医学部・獣医畜産学研究科) 中山哲夫 (北里生命科学研究所・感染制御科学府)	13:30~15:00
5. メモリーCD8T 細胞の維持における IL-12 と IFN $\alpha\beta$ の役割	○江口正浩 ¹⁾ 、Hao Shen ²⁾ (1)北里生命科学研究所・感染制御科学府 2)Univ. Pennsylvania)	15:10~15:30
6. ボルデテラ属細菌の Type III エフェクターが誘導する感染戦略の解明	○永松環奈、渡辺峰雄、阿部章夫 (北里生命科学研究所・感染制御科学府)	15:30~15:50
7. 結核菌糖脂質 trehalose 6,6'-dimycolate (TDM)による炎症誘導作用	○齋藤昂良 ¹⁾ 、滝本博明 ¹⁾ 、矢野郁也 ²⁾ 、熊沢義雄 ³⁾ (1)理学部・理学研究科 2)日本 BCG 研究所 3)いわき明星大学薬学部)	15:50~16:10
8. 活性化 PKA(CK2-aPKA)の新しい生理機能と その選択的リン酸化阻害剤の抗ウイルス作用	○前田晴紀、榎本将人、川上文貴、大槻健蔵 (医学部・医療系研究科)	16:10~16:30
9. 海洋微生物から創薬リード化合物の探索研究	○志津里芳一、笠井宏朗、勝田麻津子 (感染制御研究機構 釜石研究所)	16:30~16:50
10. 投げ縄構造を有する抗結核ペプチド Iariatrin A の作用機序の解明	○山下皓平、猪腰淳嗣、小山信裕、供田 洋 (薬学部・薬学研究科)	16:50~17:10
閉会挨拶	檀原宏文 (微生物アカデミー会長)	17:10~17:15
ポスターセッション (説明 12:30~13:30 展示 12:30~15:00)		
(1) 生物活性物質探索源としてのハワイ土壌糸状菌の有用性	○野中健一 ¹⁾ 、増間碌郎 ²⁾ 、塩見和朗 ²⁾ 、供田 洋 ³⁾ 、乙黒一彦 ¹⁾ 、大村 智 ²⁾ (1)基礎研究所 2)北里生命科学研究所・感染制御科学府 3)薬学部・薬学研究科)	
(2) 感染制御効果を有する漢方方剤「補中益気湯」の粘膜免疫調節作用成分の解析	○関谷路子、清原寛章、松本 司、永井隆之、矢部武士、山田陽城 (北里生命科学研究所・感染制御科学府)	
(3) 組換えジャガイモを利用した経口ワクチンの開発	○三好幸宏 ¹⁾ 、諏佐健太郎 ¹⁾ 、姫野尚美 ¹⁾ 、伊藤 亮 ²⁾ 、五反田 亨 ¹⁾ (1)生物製剤研究所 2)(独)産業技術総合研究所植物分子工学研究グループ)	

研究集会終了後、北里本館学生食堂にて意見交換会を行います

連絡先

北里大学 北里生命科学研究所 事務室
〒108-8641 港区白金5丁目9-1